

緩み防止ボルト「モーシヨンタイト」

アートスクリー

高強度材対応タイプ開発

ダウンサイジングの提案へ

(有)アートスクリー いる。

(名古屋北區、松林興社長)は、名古屋市工業研究所と共同で開発した

「モーシヨンタイト」に

振動にも耐えられる優れた緩み防止性能を有している」とコメントしている。

「モーシヨンタイト」について、この度新たに強度区分13・9以上の高強度材対応タイプの開発に

成功した。高強度材料において、従来の同様に、ボルト単体で優れた緩み防止力を発揮するため、使用するボルトのダウンサイジング及び製品の軽量化への貢献が期待されて

また松林社長は新タイプについて「M12からM10へ、M10からM8へのダウンサイジングが可能となるため、製品の軽量化に貢献するものと期待している。高強度かつ緩まないという性能がデータで実証された製品は画期的なのではないか」旨話し、今後の展開に期待を示した。

度材対応タイプの開発に成功した。高強度材料において、従来の同様に、ボルト単体で優れた緩み防止力を発揮するため、使用するボルトのダウンサイジング及び製品の軽量化への貢献が期待されて

3年間の開発期間を経て、ユニカー式振動試験に合格する高い緩み防止力を持つ高強度材対応タイプの開発に成功した。

松林社長は「材料の特性もあって従来のねじ山形状では疲労試験の際、ねじ谷部で破断しないなど様々な苦勞があった」と開発を振り返った上で「ねじ山を、より弾性を高める形状にしたことで高強度材専用の形状が完成した。振幅量の大きい部へ徐々に接触するよう

独自のねじ山が特徴となっている

「ねじ山を、より弾性を高める形状にしたことで高強度材専用の形状が完成した。振幅量の大きい部へ徐々に接触するよう

設計されており、締め込んだ際に強い反発力を発生させることで高い緩み防止力が得られる。また、おねじの谷底に大きなR形状を設けることで、はめ合い第一ねじ山の応力集中を緩和させて疲労強度を高めるとともに、強い締め付けでも座面やめねじに対してダメージを与えにくい構造を持つ。同製品は発売以来、様々な産業分野で採用されており、近年では海外メーカーによるライセンス生産も行われている。



独自のねじ山が特徴となっている

本件の問い合わせ先

電話052-915-3

295 (有)アートスクリー